



今年度の研究の大きな柱です。



- ◆ 論理的に思考し、筋道が分かるように**話すための指導の工夫や支援**のあり方の研究・実践
- ♥ 相手の考えを受け止めようとして**聞くための指導の工夫や支援**のあり方の研究・実践
- ◇ 実践につながる確かな言葉の力に高めていくための**教科・領域の関連を図った指導の工夫**
- ◆ **評価規準の見直し**（個々の児童が自分の課題を意識し、ステップアップをめざしていけるよう取り組みます。）
- ◆ 小中**9年間を見通した学びの系統表**の作成
- ◆ **保護者や地域の皆様との連携**のもとに、児童に確かな力を付けていけるよう取り組みます。

研究に当たっては、何よりも、**日々の確かな授業**（研究仮説に基づいて）の積み上げを大事

にします。更に、**全学級における授業研究、伝え合う多様な場の設定**（全教科、行事や様々な活動の中で）なども大切にして研究を進めていきます。

授業研究に際しては、よりよい授業をつかっていけるよう、事前研修会や研究協議会をもち、全職員で研究を深めています。課題をつかみ自分の考えを明確にもつ場、多様な表現方法を使つての意見交換、順を追ったり根拠を示したりしての説明、お互いの考え方についての話し合い、自分の考えをまとめるためのワークシートやノートの活用、等の学習の場を工夫しています。そして、個々の児童が伝え合う技能を高めながら、学習のねらいに迫っていけるよう取り組んでいます。

次のように**授業研究の計画**をしています。

| | |
|------------|-------------|
| 6月・・・2年 | 7月・・・ここにこ学級 |
| 11月・・・3・4年 | 12月・・・5・6年 |
| 1月・・・1年 | |

かわいい
長郷っ子♪
みんな、よく
頑張っていますよ。ルルル



6月15日（木）に、**第2学年の授業研究**を実施しました。～算数「繰り下がりのある筆算」～
伝え合う力に関わって大切にしたい内容

話す・ブロックを操作に照らし合わせながら、自分の考えを短く話す。

・「まず」「次に」「それから」など、順序を表す言葉を使って計算の手順を筋道立てて話す。

聞く・繰り下がりやの仕組みや、計算の手順を聞き取る。

話し合う・相手の説明を聞き、より分かりやすい説明にしようとする。

筆算の仕方は順番が大事だよ。
「まず、つぎに」上手に言えたね。



☀研究の関わってのご意見やご質問、いつでも気軽にご連絡ください。♡♡♡

